

第30回全日本オールドタイマーアイスホッケー大会（Over50） 開催要項

- 1 大会名 第30回全日本オールドタイマーアイスホッケー大会（Over50）
- 2 趣 旨 生涯スポーツとしてアイスホッケーを楽しみ、勝敗にこだわらず、競技者同士の交流と親睦を深めることを目的とする。
- 3 主 催 公益財団法人日本アイスホッケー連盟
- 4 主 管 新潟県アイスホッケー連盟
- 5 期 日 令和7年（2025年）4月25日（金）～4月27日（日）
- 6 会 場 MGC 三菱ガス化学アイスアリーナ
〒950-1141 新潟県新潟市中央区鐘木 257-17 TEL: 025-288-1234
- 7 入 場 料 無 料
- 8 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟にオールドタイマー登録をされ、かつ上記「2」の趣旨に賛同できる役員・選手とする。
 - (2) 参加は、地区を代表する単独チームでの参加を原則とするが、参加選手数が満たない場合は、ブロック選抜としての参加を認める。ただし、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ委員会に、承認を求めることとする。
 - (3) 選手は、男性の場合は1975年（昭和50年）3月31日（4月1日生まれを含む）以前生まれ、女性の場合は1985年（昭和60年）3月31日（4月1日生まれを含む）以前生まれの者とする。
 - (4) 選手のエントリーは「Over50」のみとし、同一選手の「Over60」へのエントリーは認めない。
 - (5) スポーツ安全保険等傷害保険に未加入の選手の参加は認めない。
 - (6) 外国籍を有する者の登録は、1チーム2名以内とする。
- 9 参加制限
出場チームは、下記の16チームとする。過不足が生じた場合は、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ委員会において調整することができる。
北海道ブロック：3、東北ブロック：2、関東ブロック：3、東京ブロック：4、
北信越・東海ブロック：1、近畿ブロック：1、中国・四国・九州ブロック：1、開催地：1
- 10 競技規則
 - (1) 原則として、国際アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。但し、大会の趣旨に則り、次に掲げる事項を生涯スポーツ委員会の独自規定として追加する。
 - (2) ボディチェックは禁止とし、違反した場合はマイナーペナルティーを課す。
 - (3) シュートおよびパス等でスティックを膝上に上げた場合は、上げた時点でマイナーペナルティーを課す。
 - (4) 1ゲームで3回のペナルティを受けた選手は、ゲームアウトとする。

- (5) ハイブリットアイシングは、適応しない。
- (6) アイシングの際の交代を認める。
- (7) 薄型軽量の旧式タイプのヘルメットの着用は、禁止する。
- (8) 眼鏡使用者は、フルフェイスマスクを義務付ける。
※その他の選手もフルフェイス着用を推奨する。
- (9) エルボーの露出、ショルダー及びレガース未着用などの危険な防具着用方法は、禁止する。
- (10) 日本リーグ経験者及び各国代表経験者等については、同時に氷上でプレーできる選手は2名（GK除く）までとする。なお、意図せず3名が氷上に出ってしまった場合は、速やかに交代するなどの対応をとることを条件に、ペナルティは課さない。
- (11) 新ルールを適用する。（ただし、コーチチャレンジ及びゴール裏のGK制限区域に関する規則を除く）
- (12) ストッキングの色は、同系色とすることを義務付ける。
- (13) ユニフォームには、タイダウンストラップを装着することを義務付ける。

1 1 競技方法

- (1) 出場16チームを抽選によりAとBの2ブロックに分け、リンク戦（リンク表の隣同士2チームとの対戦）を行う。勝チームは2ポイント、負チームは0ポイント、引分けチームは1ポイントを獲得するものとし、各ブロックでの順位を決定する。
- (2) リンク戦で同ポイントのチームが複数となった場合は、「ペナルティ時間が少ない順」に順位を決定する。この場合においても、同ポイントのチームが複数となった場合は、「チーム選手の平均年齢が高い順」に順位を決定する。これにより決定した各ブロックの1位2チームが優勝決定戦へ、2位2チームが3位決定戦へ進む。
- (3) 優勝決定戦と3位決定戦において、試合終了後に同点の場合は、各チーム1名ずつのサドンデス方式による「ペナルティーショット・シュートアウト」を行い、勝敗を決定する。
- (4) 競技時間は、各ピリオド正味15分、練習5分、インターバル3分とする。ただし、得点差が10点以上となった場合は、その次のフェイスオフよりランニングタイムで行う。その後に、得点差が9点以下となった場合においても、ランニングタイムは続行される。ゲームタイマーは、レフェリーが必要と認めた場合においてのみ止めることができる。
- (5) タイムアウトは設けない。

1 2 役員・選手

- (1) 競技出場者は、ゴールキーパー1名以上2名以内を含め22名以内とし、役員のベンチ入りは6名以内とする。選手は役員（監督）を兼任できる。
- (2) ゴールキーパーのエントリーが1名の場合は、メンバー表のプレイヤーの1名を予めサブキーパーとして明記すること。なお、サブキーパーへの交代時間は、10分間とする。

1 3 申込方法

- (1) 選手・役員の申込人数に制限は設けない。

- (2) 参加申込は、「①所定の申込書 (Excel シート)」と、「②所属加盟団体の会長の捺印がある申込書 (PDF 変換)」の 2 種類を、次の 2 箇所へメールで送信するものとし、郵送は不要とする。なお、「①所定の申込書 (Excel シート)」は、出場が決定したチームへ、各ブロックの生涯スポーツ委員がメールで送信する。

【送信先】

(正) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘 4-2 Japan Sports Olympic Square 602

TEL:03-5843-0375 FAX:03-5843-0376 e-mail : jihf@jihf.or.jp

(副) 新潟県アイスホッケー連盟

e-mail : t.harano@sepia.plala.or.jp TEL : 080-5007-4947 (担当: 原野)

締切日 : 令和 7 年 (2025 年) 2 月 28 日 (金) 期日厳守

1.4 組合せ抽選

組合せ抽選は、主管連盟である新潟県アイスホッケー連盟が、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ委員会の立会いのもとで実施する。なお、組合せは、同じブロックのチーム同士が、対戦しないよう配慮する。

抽選は、令和 7 年 (2025 年) 3 月 8 日 (土) 迄に実施する。

1.5 参加料

1 チーム 12 万 円を下記口座に納入する こと。

振込人名義はチーム名で行うこと。

【振込先】 第四北越銀行 南新潟支店 普通 1721901

【名 義】 新潟県アイスホッケー連盟

1.6 棄権の罰則

- (1) 申し込み締め切り後に棄権を申し出るチームは、公益財団法人日本アイスホッケー連盟及び新潟県アイスホッケー連盟にその理由を添えて通知すると同時に、不参加料 (後日お知らせします) を納入すること。(参加料と相殺)
- (2) 未納の場合は、納入のあるまで次回以降の本大会への出場は認めない。

1.7 その他

- (1) 本大会において競技中の事故による怪我は応急処置はするが、主催および主管連盟は一切責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。
尚、大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険等に加入し、そのコピーを会場にて提出すること。
- (2) 大会期間中、不測の事態でチームに欠員が発生し、選手不足によりチームとして試合に出場できなくなった場合には、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ委員会が、他チームから選手を調達し試合に出場させることができる。

- (3) 本大会において盗難等が発生した場合は、主催および主管連盟は一切責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。
- (4) シャトルバスの運行は行わないので、会場と空港・駅や宿舎等との移動は各チームで対応のこと。
- (5) 防具等の荷物を直接リンクへ配送することはできないので、各宿泊場所等へ配送すること。